学校番号	3027

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「地学基礎」　（数研出版）						
副教材等	改訂版リードLightノート地学基礎　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、単純に「覚える」ことを重視するのではなく、「疑問を解決する」ことを中心に学習してもらいます。「なぜ～になるのだろう」を解決する過程で一連の流れとして理解し、取り組みましょう。
・不思議に思ったこと、疑問に思ったことは後回しにせず、その場で声をあげてみてください。一緒に考えましょう。
・宇宙、地球など非常に大きなものを扱います。われわれの想像を超えた巨大なダイナミズムを味わってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　日常生活や社会との関連を図りながら、地球や宇宙について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
　観察、実験などを行い、科学的に考察し、それらを表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　地球や宇宙に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	観察、実験などを行い、科学的に探究している。	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	活動する地球	地球の構造 １．地球の形と大きさ ２．地球の構造 プレートの運動 １．プレートテクトニクスと地殻変動 ２．プレート運動のしかた 地震 １．地震 ２．地震の分布 ３．地震災害 火山 １．火山活動 ２．火成岩 ３．地震災害	a:地球の形と大きさの測定のしかた、地球の内部構造、プレート境界での変成作用について理解できているか。 地震の発生のしくみ、火山の噴火のしくみを理解できているか。 b:実験や観察の結果、与えられた数値データやグラフ等から正しく考察できているか。また、自分が知り得た知見を正しく発表できているか。 c:授業や課題に積極的に取り組むことができたか。	定期考査	定期考査 観察・実験	観察 課題
	移り変わる地球	地層の形成 １．堆積作用と堆積岩 ２．地層の形成 古生物の変遷と地球環境 １．化石と地質時代の区分 ２．古生物の変遷	a:堆積作用・侵食作用、土砂災害の種類、地球環境と古生物の変遷について理解できているか。 b:実験や観察の結果、与えられた数値データやグラフ等から正しく考察できているか。また、自分が知り得た知見を正しく発表できているか。 c:授業や課題に積極的に取り組むことができたか。	定期考査	定期考査 観察・実験	観察 課題

2	大気と海洋	地球の熱収支 １．大気の構造 ２．地球全体の熱収支 大気と海水の運動 １．大気の循環 ２．海水の運動 ３．日本の天気と気象災害	a:地球の大気が、気温の変化から４つの層に分けられていることについて理解できているか。 b:実験や観察の結果、与えられた数値データやグラフ等から正しく考察できているか。また、自分が知り得た知見を正しく発表できているか。 c:授業や課題に積極的に取り組むことができたか。	定期考査	定期考査 観察・実験	観察 課題
	地球の環境	地球の環境と日本の自然環境 １．気候の自然変動 ２．人間活動による環境変化 ３．日本の自然環境 日本の自然環境 4. 季節の変化 5. 自然景観 6. 気象災害と防災	a:地球を構成する大気、海洋、固体地球、生物の間には絶えず相互作用があることについて理解できているか。 b:実験や観察の結果、与えられた数値データやグラフ等から正しく考察できているか。また、自分が知り得た知見を正しく発表できているか。 c:授業や課題に積極的に取り組むことができたか。	定期考査	定期考査 観察・実験	観察 課題
3	太陽系と宇宙	太陽系と宇宙 １．太陽系と天体 ２．太陽 ３．太陽系の誕生と現在の地球 宇宙の誕生 １．宇宙の誕生	a:太陽系を構成する天体、銀河系の構造について理解できているか。 b:実験や観察の結果、与えられた数値データやグラフ等から正しく考察できているか。また、自分が知り得た知見を正しく発表できているか。 c:授業や課題に積極的に取り組むことができたか。	定期考査	定期考査 観察・実験	観察 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度